

BLSO Okinawa 2014, May

- BLSO(Basic Life Support in Obstetrics)は、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。
- 産科を専門とする医療従事者以外でも、分娩に遭遇する可能性はあります。また、外傷などで妊婦が救命救急センターに搬送されたり、大規模災害時には妊産婦救急対応を求められたりする可能性があります。
- コースでは、レクチャーとマネキンを使用し、妊婦の評価方法（週数の推定、分娩経過の観察、妊娠中の女性の出血や腹痛の評価など）、分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生等について実習を行います。

今回沖縄県で2回目の開催となります。

日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救命救急士、救急医、家庭医、看護師の方々に受講をおすすめします。

<開催概要>

日 時：2014年5月17日（土） 8:30-17:30（予定）

場 所：おきなわクリニカルシミュレーションセンター

会場アクセスはこちら <http://okinawa-clinical-sim.org/access.html>

定 員：24名

※沖縄県の支援による開催のため、県内からの参加が優先となります。

受講費： 8,000円

主催：沖縄県立中部病院 総合周産期母子医療センター

共催：NPO法人 周産期医療支援機構

<お問い合わせ>

沖縄県立中部病院 総合周産期母子医療センター 新垣 まで

ochobgyn_clerk@hosp.pref.okinawa.jp

定員に達しましたので募集受付は締め切ります。